

新島の火山活動解説資料（平成25年10月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

- ・ 噴気など表面現象の状況（図 2）

式根（丹後山の西南西約4 km）に設置してある遠望カメラによる観測では、丹後山山頂部に噴気は認められませんでした。

- ・地震や微動の発生状況（図3-①②、図4）

新島付近を震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図3-③）

GPS 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められませんでした。

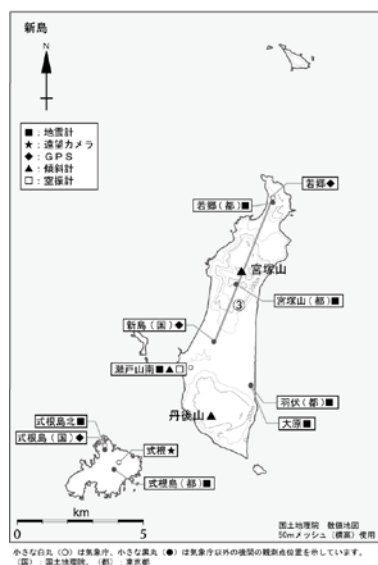


図1 新島 観測点配置図

GPS 基線は図 3 の③に対応しています。



図2 新島 丹後山山頂部の状況

(10月27日、式根遠望カメラによる)

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧
することができます。次回の火山活動解説資料(平成25年11月分)は平成25年12月9日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。

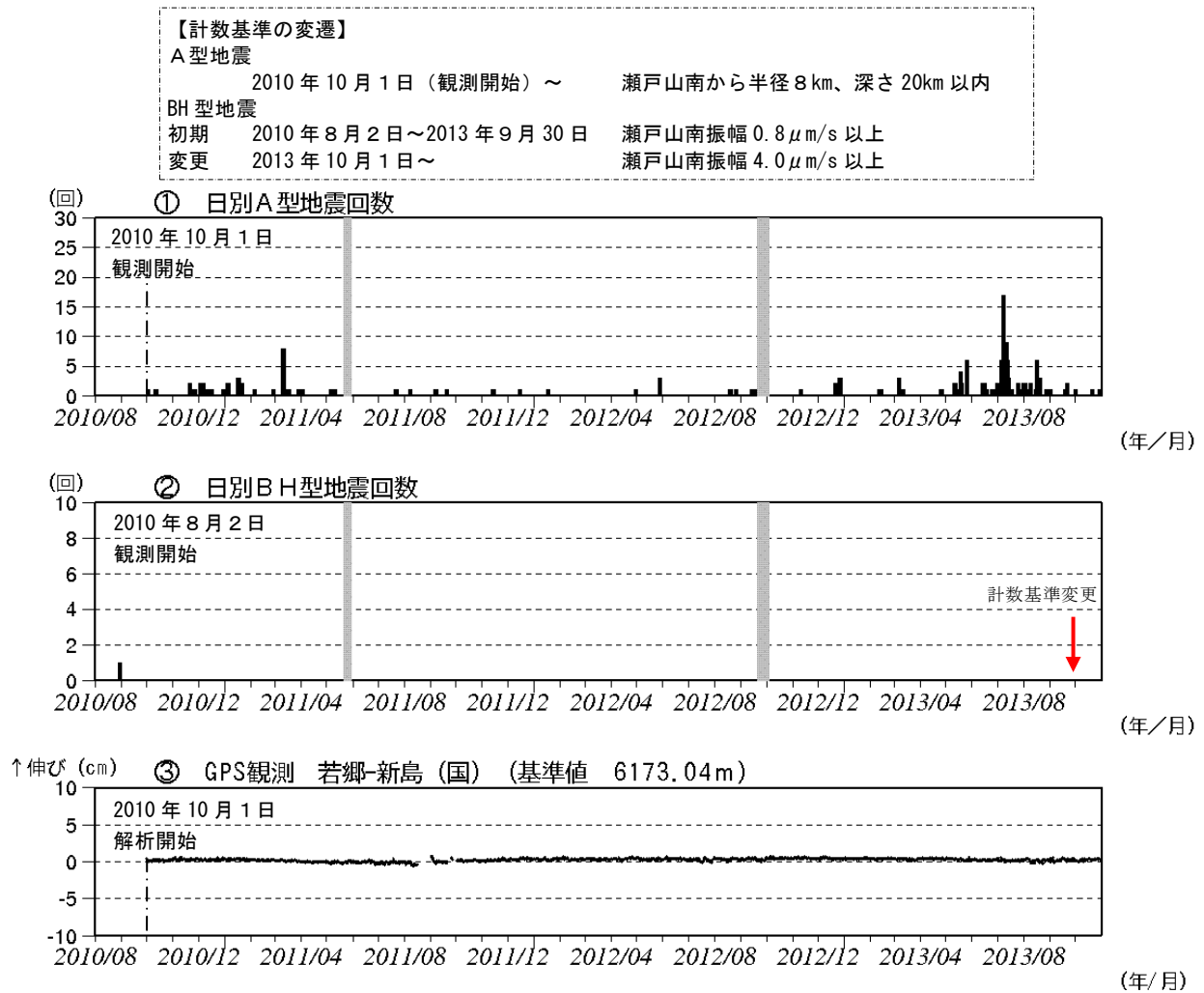


図 3 新島 火山活動経過図 (2010 年 8 月 2 日～2013 年 10 月 31 日)

- ①②新島周辺の日別地震回数
 - ・図の灰色部分は機器障害のため欠測。
- ③ GPS 連続観測による基線長変化 (国): 国土地理院
 - ・③は図 1 の GPS 基線③に対応しています。

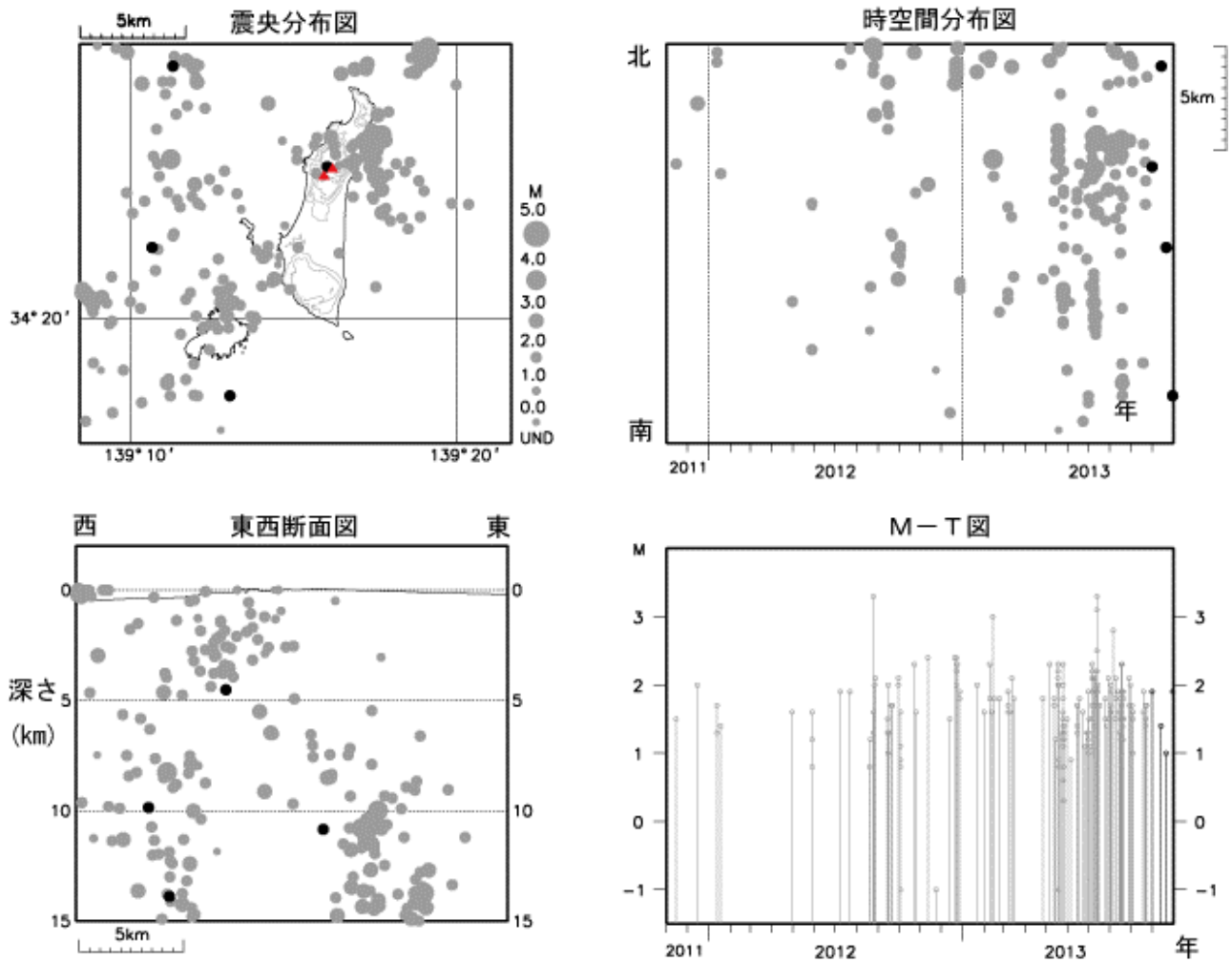


図 4 新島 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動（2011 年 11 月 1 日～2013 年 10 月 31 日）

●：2011 年 11 月 1 日～2013 年 9 月 30 日 ●：2013 年 10 月 1 日～10 月 31 日

M（マグニチュード）は地震の規模を表します。

図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。